

# 平成26年度全道ホームヘルプサービス研究大会 開催要綱

主催：北海道ホームヘルプサービス協議会 / 後援：北海道

1. 趣 旨 高齢者の尊厳保持と自立生活への支援を目的に、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の実現に向けて、ホームヘルプサービスには大きな期待が寄せられています。
- 一方で、国では平成27年度の介護保険制度の見直しに際し、地域包括ケアシステムの構築に向けて、在宅介護の連携のあり方や人材確保、介護予防給付の見直し等に関する議論がなされており、ホームヘルプサービスに大きな影響を与えることが予想されます。
- そこで、本研究大会では、地域包括ケアにおけるホームヘルプサービス事業所の役割や今後のあり方等について考えるとともに、在宅介護の現場でより良いサービスが展開できるよう、介護事故に対するリスクマネジメントやホームヘルプサービスに必要な技術と知識の向上を図ることを目的に開催します。

2. と き 平成26年7月8日（火） 13:30～17:00（受付12:30）  
平成26年7月9日（水） 9:15～11:50

3. と ころ 北海道自治労会館 5階大ホール他（札幌市北区北6条西7丁目 TEL:011-747-1457）

4. 参加定員 300名  
※申し込み多数の場合は、ホームヘルプサービス協議会会員を優先させていただきます。

5. 参加費 ・北海道ホームヘルプサービス協議会会員・準会員 3,000円  
・上記以外の方 6,000円  
※参加費は当日受付でお支払い願います。

## 6. 日 程

	12:30	13:30	13:40	15:10	15:20	17:00	17:10	18:00
7月8日 (1日目)	受付	開会	講演Ⅰ	休憩	講演Ⅱ	休憩	総会 (会員のみ)	
	9:15	11:45	11:50					
9日 (2日目)	分科会	閉会						

## 7. 内 容

〔1日目：7月8日（火）〕

(1) 開 会 (13:30～13:40) 開会挨拶

(2) 講演Ⅰ (13:40～15:10) <90分>

「在宅の介護現場における事故への対応とリスクマネジメント」

在宅の介護現場においては、転倒、転落、誤薬、誤嚥等、様々な介護事故のリスクが顕在化しています。現在、より質の高い介護サービスの提供が求められている中、リスクマネジメントに対する一層の取り組みが事業者として必須となります。

ここでは、実際の介護事故や訴訟事例をとおして、事故への対応とリスクマネジメントについて考えます。

講師：石川 和弘氏（弁護士法人 札幌・石川法律事務所 弁護士）

(3) 講演Ⅱ (15:20～17:00) <100分>

「地域包括ケアにおけるホームヘルプサービス事業所の役割と他職種との連携のあり方」

地域包括ケアが進むにつれ、ホームヘルプサービス事業所の役割は大きく変わっています。今後、求められるホームヘルプサービスのあり方等について学ぶとともに、地域包括ケアにおける多職種との連携のあり方について考えます。

講師：高室 成幸氏（ケアタウン総合研究所 所長）

**【講師紹介】** 高室 成幸 (たかむろ しげゆき) 氏

1958年京都生まれ。日本福祉大学社会福祉学部卒。21世紀の日本福祉社会を創造するために、地域福祉を支える「地域ケアシステム」づくりと「新しい福祉の人材育成」を掲げて活躍をしている。「わかりやすく、元気が湧いてくる講師」として全国の市町村、ケアマネジャー団体、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生児童委員等の研修会などで注目されている。また施設長や管理職向けに人材マネジメントに関する研修も行っている。

日本福祉大学地域ケア推進センター 客員研究員、日本ケアマネジメント学会会員、他多くの公職を併任。

著書 (共著、監修等)

地域支援コーディネーターマニュアル (法研)、よくわかる地域包括支援センター必携ハンドブック (法研)、ケアマネジメントの仕事術 (中央法規)、介護予防ケアマネジメント (中央法規) その他多数あり。

〔2日目：7月9日 (水)〕

(4) 分科会 (9:15~11:45)

○第1分科会 (講義・演習) 「障がいの理解と関わり方」

障がいを持っている方とコミュニケーションを円滑に進めるためには、多様な障がいに関する特性を理解することが大切です。

ここでは、障がいの正しい理解とよりよい支援のポイントなど、ホームヘルパーとしての関わり方について学びます。

講師：和久井 三保子氏 (社会福祉法人あむ こまち 管理者)

○第2分科会 (講義・演習) 「ホームヘルパーのための口腔ケアとアセスメント」

在宅の介護現場において、利用者の口腔内における疾病予防や健康保持のためにも、適切な口腔ケアは欠かせません。

ここでは、口腔内の疾病や病気のサインに気づくための観察のポイントや、アセスメントなどホームヘルパーのための口腔ケアについて学びます。

講師：村松 真澄氏 (札幌市立大学看護学部 准教授)

○第3分科会 (講義・演習)

「ストレスと上手に付き合う方法」

ホームヘルパーは利用者の一番近くで密な関わりを持つため、利用者からの要求やストレス等により一人で抱え込みがちになることが多く、またストレス等によりバーンアウトや離職につながる場合も少なくありません。

ここでは、ホームヘルパーが心身の健康を保つために、ストレスと上手に付き合う方法について学びます。

講師：福嶋 美奈子氏 (北海道厚生農業協同組合連合会 高齢者福祉部長)

(5) 閉会 (11:45~11:50) 分科会ごとに閉会

8. その他

1日目のプログラムの「講演Ⅱ」終了後、平成26年度北海道ホームヘルプサービス協議会代議員総会を開催します。なお、総会につきましては、別途会員事業所あてに御案内申し上げます。

9. 参加申込みについて

別添<参加申込書兼アンケート>に必要事項を御記入の上、**平成26年6月27日 (金) 【必着】**までに下記あてに、FAXにてお申し込みください。(尚、定員になり次第締め切りとさせていただきます。参加をお断りする場合もしくは希望の分科会を変更して頂く必要がある場合のみ、7月1日 (火) までに、お電話等にて御連絡いたしますので、予め御了承ください。)

**北海道ホームヘルプサービス協議会 事務局**

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター2階  
北海道社会福祉協議会・地域福祉部地域福祉課内 (担当：鈴木・三浦)  
Tel 011-241-3977 Fax 011-271-3956